

ふるさと応援基金活用事業にかかる表示基準

ふるさと応援寄附金を活用している事業であることを広く周知し、市民のシビックプライドの醸成や寄附者様の納得感の向上により、さらなる寄附推進を図るため、ふるさと応援基金を活用した事業の表示に関して、下記の基準を設けています。

なお、表示内容を確認するため、機械等の購入や工事の発注前（補助金の申請前・申請後のどちらでも可）に表示案ができた段階で、掲示箇所なども含めて市の事前確認が必要です。事前確認には、下記の内容が分かるものおよび掲示箇所が分かるもの（図面、写真などに掲示位置を記したもの）を提出してください。

記

1. 物品（備品）等の場合

- ①表示内容：アイコン（別紙）＋ふるさと納税寄附金活用備品 ○○○○年○○月（完成年月・西暦を入れる）
- ②フォント：机上備品…MS ゴシック体、14ポイント以上（約4.9mm角以上）の大きさ、黒色、下地は白色とし、黒色太枠線囲み
上記以外の大型備品の場合は、38ポイント（約13.3mm角以上）以上とする。
- ③文字列方向：左横書き
- ④表示場所：視認性の良い位置
- ⑤材質：原則、物品に直接印字または塗装印字、刻字

【別紙】

